

## ビーバー組 教材研究

### ① シール 活動内容：シール貼り

《ねらい》

- ・シールを貼ったり、台紙からはがしたりする事で手先の発達を促す。
- ・動物や食べ物、植物等のシールを見て名前を知り、季節を感じる。

《工夫・配慮した点》

- ・台紙には、子ども達が好きなアンパンマン等のイラストを貼り付け、興味がわくようにした。
- ・1歳児が台紙から台紙へとシールを貼り替える姿を見て、剥がしやすいうように小さく切ったビニールテープを用意した。

《子どもの様子》

0歳児はまだ指先を十分に使えず、台紙にシールを貼ることが難しいようだったが、シール貼りに興味を示して台紙やシールに触れる姿が見られた。1歳児は指先を使ってシールを貼るだけでなく、台紙から剥がしたり、台紙から台紙へとシールの貼り替えを楽しむ姿が見られた。また、様々な色のビニールテープを用意した事で、「赤あった！これは青！」と発言が聞かれ、色の違いの発見や色への興味につながったと思う。

《課題》

シールを貼り替えるための台紙を数枚用意していたが、想像以上に遊びが盛り上がったため台紙が足りなくなってしまった。もう少し多めに台紙を用意しておくべきだった。



### ② コマ 活動内容：折り紙で作ったコマで遊ぶ。

《ねらい》

- ・季節の遊びを楽しむ。
- ・遊びの中で指先を使い、どのようにすれば回るのかを考え、試しながら、工夫して遊ぶ。

《工夫・配慮した点》

- ・子どもに好きなコマを選ばせ、興味を持てるようにする。
- ・実際に手本を見せ、数名ごとに分かりやすく遊び方を説明する。

《子どもの様子》

コマを回すのに苦戦するのではないかと予想していたが、指先を器用に使って、半分以上の子どもが初めから回すことができ、すぐにコツを掴み、全員がコマ回しを楽しんでいた。また、1人で回して楽しむだけでなく、友達と一緒に遊んだり、机の上でコマを滑らせて（ホッケーのようにして）遊んだりする姿が見られ、自分たちで遊びを展開して楽しむ様子も見られた。最後にコマをプレゼントしたところ、保護者から自宅でも遊んでいたという声を聞き、喜んでもらえて良かった。

《課題》

机の上で椅子に座りながら行っていたため、広いスペースを確保して行った方が積極的に友達と関わることができたのではないかと感じた。また、集中して遊んでいたため、もう少し遊ぶ時間を長く設けても良かったと思う。



### ③ 福笑い 活動内容：アンパンマンの顔に、目や鼻などのパーツを貼る。

《ねらい》

- ・伝承的な遊びとして福笑いを知り、楽しむ。
- ・目、鼻、口などの顔のパーツの名前、そのパーツがどこにあるのかを知る。
- ・両面テープを自身ではがし指先を使う練習をする。

《工夫・配慮した点》

- ・子どもたちが手に持ちやすいよう大きめに作った。
- ・パーツごとに、何のパーツか、どこに貼るかを説明してから制作に取り掛かるようにした。

《子どもの様子》

子どもたちが大好きなアンパンマンだったため興味津々で活動に入り、保育教諭の説明を真剣に聞く姿が見受けられた。“これ、なんだ？”と質問をすると『目！』などと答え、“どこに貼るか”の質問にも『上』『もうちょっと下』と顔のパーツの位置を把握しながら意欲的に答えていた。両面テープも、シールはがしで練習した成果がでて、上手に指先を使いながらはがすことができた。自分自身でつくったアンパンマンを持ち帰ると、家でも福笑いを楽しんだという話がきけて良かった。

《課題》

見本を1つ用意し、全員に見えるように置いておいたが、月齢の低い子には見ながらも少々難しかったように思えた。各机に1つずつ見本を置いておくとより見本と見比べながら活動に取り組むことが出来て良かったのではないかと感じた。



### ④ おはようブック 活動内容：出席ノート(おはようブック)へのシール貼り

《ねらい》

- ・日付確認や挨拶を行う中で数字に関心を持ったり、保育教諭や友だちとのやり取りを楽しんだりする
- ・シール貼りを通して進級まであと何日であるかを知り、進級に期待を持って過ごす

《工夫・配慮した点》

- ・自分の物を認識しやすいように、表紙に1人1人の顔写真を貼りつけた
- ・実際の出席ノートの様式に慣れる為、他クラスの物を借りて1ヶ月分をコピーし、貼りつけた
- ・シールを貼る場所を把握しやすいように、事前に☆印を書き目印を付けて配布した

《子どもの様子》

最初はただ貼るだけだったが、次第に丁寧に貼ろうとする姿が見られるようになった。シールの柄を見て、友だちと同じであることを喜び会話を楽しむ姿が増えた。また、シールが増えていくことの喜びを感じ、嬉しそうに保育教諭に見せに来る姿も多く見られた。月末には「ラスカルさんだね。」等と進級を意識した発言も聞かれるようになった。

《課題》

実際のおはようブックをコピーして使用した為、日付の数字が薄く見えづらかった。3学期頃には手先が器用になってきていた為、もう少し早めに活動を取り入れても良かったのではないかと感じた。

